

船舶事故調査報告書

平成23年1月6日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）

委員 山本 哲 也

委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成21年9月9日 13時50分ごろ～19時20分ごろの間）
発生場所	不明（新潟県新潟港沖（概位 北緯37°58.4′ 東経138°57.5′）～新潟県柏崎港沖（概位 北緯37°24.3′ 東経138°32.3′）の間）
事故調査の経過	平成21年9月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で行方不明となったため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	貨物船 第三健晃丸 ^{けんこう} 、369トン 131842、株式会社ケンコー 57.00m×11.50m×5.10m、鋼 ディーゼル機関、735kW、平成元年6月
乗組員等に関する情報	船長 男性 42歳 五級海技士（航海） 免許年月日 平成3年7月10日 免状交付年月日 平成21年8月21日 免状有効期間満了日 平成27年2月7日
死傷者等	行方不明 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、柏崎港に向けて佐渡海峡を南西進中、平成21年9月9日13時50分ごろ、船長は新潟港沖で次直の甲板員に船橋当直を交替して降橋した。 19時20分ごろ柏崎港沖に到着しても船長が昇橋しないことから、船内を探したが見当たらなかった。 本船は、反転して捜索を開始するとともに、海上保安庁に通報した。 海上保安庁の航空機及び巡視船による捜索が行われたが、船長は発見されず、行方不明となった。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西～南南東、風力 2～3、気温 17.0～22.5℃ 海象：波高 約2m、表面水温 約24℃ 柏崎港の日没時刻：18時05分
その他の事項	甲板員は、船長と船橋当直を交替して柏崎港沖までの予定で船橋当直についたが、その後、船長の姿を見ていない。

	<p>甲板員は、柏崎港沖までの船橋当直中、船橋から見渡せる前部甲板に人影を見なかった。</p> <p>本船の上甲板の後部はブルワークで囲まれていた。</p> <p>船長は、通常、入港の約30分前には昇橋していた。</p> <p>船長は、持病はなく、健康状態は良好であった。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>本船は、佐渡海峡を南西進中、船長が、9月9日13時50分ごろ新潟港沖で船橋当直を交替して降橋したのち、19時20分ごろ入港予定の柏崎港の沖で行方不明となっていることが判明したことから、この間において、船長が落水した可能性があると考えられるが、目撃者がいないことから落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が佐渡海峡を南西進中、船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	